資　料　提　供	
平成 30 年 11 月 20 日	
担当課 （担当者）	県立博物館　学芸課 （川上　靖）
電　話	0857-26-8044

シンポジウム「昆虫たちの現状から考える鳥取県の自然」の開催

鳥取県立博物館では、鳥取県生物学会と共催でシンポジウム「昆虫たちの現状から考える鳥取県」を行います。近年、新たに鳥取県で記録された昆虫や、これまで未解明だった分類群の昆虫の最新の研究成果から、鳥取県の自然の現在を考えます。広く県民にお知らせいただきますようお願いします。

記

１　日　時　平成３０年１２月１日（土）　午後２時から午後３時３０分まで

２　場　所　鳥取県立博物館　２階　講堂

３　主　催　鳥取県生物学会・鳥取県立博物館

４　内　容　地球上の生きものの半分以上を占める昆虫は、あらゆる環境に生息しており、昆虫の変化から自然環境の変化を知ることができる。このシンポジウムでは、近年新たに鳥取県で記録された昆虫、これまで未解明だった花にあつまる甲虫「ハナノミ」、そして鳥取砂丘で保護活動が行われだした「ハンミョウ」など、昆虫たちの最新の研究成果から、鳥取県の自然の現在を考える。

主旨説明　モデレーター：川上（かわかみ）　靖（やすし）（鳥取県立博物館）

講　　演　「鳥取県で新たにみつかった昆虫たち」

田村昭夫（たむらあきお）（鳥取昆虫同好会・日本鱗翅学会）

「新参者がみた鳥取の甲虫 ～カミキリムシからハナノミまで，いろんな甲虫をご紹介～」

鶴（つる）　智之（ともゆき）（鳥取県立博物館）

「鳥取のハンミョウ」

福田侑記（ふくだゆうき）（日本甲虫学会）

総合討論　コメンテーター：鶴崎展巨（つるさきのぶお）（鳥取大学農学部／鳥取県生物学会会長）

５　対　象　一般

６　定　員　２５０名（申込み不要・先着順）／無料

７　その他　本シンポジウムは、鳥取県立博物館の県民協力等の取組の一つである。

８　問合せ　鳥取県立博物館学芸課　主幹学芸員　川上（かわかみ）　靖（やすし）

電話：0857-26-8044／ファクシミリ：0857-26-8041